

泉徹雄 いずみ てつお 小説家。大正十年宮崎縣宮崎郡廣瀬町生れ（一九二一）。

筆名由良和夫。昭和十八年日本大學文學部英文科卒。卒業と同時に、入

營、二十二年末陸軍少尉で復員。學生時代から多くの同人雑誌に關係、

この間一年程滿洲に遊び、滿洲文話會の逸見猶吉、大内隆雄等と相識

し、『新東京日日新聞』に詩及び短篇を發表。二十三年『日向日日新聞』

懸賞小説に一等當選、二十五年同紙に中篇連載、傍ら雑誌『九州文學』

等に參加。二十六年上京、日本文學者集團に加はり、雑誌『隊商』等

に關與。

著書『道化役者』（昭和二十一年四月二十九日寿出版KK）刊。

